

上ハ紙々ハ困徒ノ力、ヨツテ之ヲ解決シナケレバナラズ紙々ノ困徒ヲ政府や資本  
家ハ何故ニ恐レルカソレハ困徒ノ力ハ實ニ偉大ナルヲアラゲアル故所ハ紙々ノ困  
徒ヲ撲滅セントシテ居ル然レ此一不不承ニ事ナレバ政府ハ紙々ヲ彈圧シテ置キナ  
カラ奉出一致ノ困徒ヲ中止

無題

維故 虎一

流石資本家階級ノ暴圧ニ對シテ金ニ頼リテ解決セラレテ私運ノ生活様ノ急進ノ事  
ニアル以テ要求ヲ彼等資本家達ハ如何ナル理由モナク一蹴ニ之ヲ以テ暴圧ニ對シ  
テ流石ハ飽ク迄モ資本家ニ對抗セズナラズ私運ハ幸ニ彼等資本家ニ苦ミナラレ  
テ未ダノ夕紙々ハ魚我階級ナルト同様に彼等資本家ナル流石我々も以テ要求  
ヲ中止

96

14. 6. 13  
594

勞務第九七五號

昭和四年六月十二日

警視總監 宮田光雄

内務大臣 望月圭介 殿

社會局長 官 殿

京都大阪神奈川兵庫

愛知靜岡福岡各府縣知事 殿

東京帽子株式會社勞働爭議真相發表  
並政治勞働問題演說會開催ノ件

要旨……六月九日夜本所巨標島元町四四番大ヤウワルメント児童會館ニ於テ標記  
演說會開催聽衆爭議團員一八名其他一三名并士三名内所論不穩ノ